ボイストレック

V-20/V-11

JP 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

失敗のない録音をするために試し録りをしてください。

保 証 書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から１年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部　品　代	修　理　工　料
本　体	１　年	無　料	
品　名	ボイストレック	型　名	V-20 / V-11
シリアルNo.			
お　客　様	住所　〒 TEL		
	氏名　様		
お買い上げ日	年　月　日		
販 売 店 名	無　効		

＜保証規定＞

1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書にしたがった正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2. 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は当社サービスステーションに依頼してください。
3. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
4. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は､別紙の最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。
5. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
7. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
   - イ．ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
   - ロ．お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
   - ハ．火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
   - ニ．本書のご提示がない場合。
   - ホ．本書にお買い上げ年月日・シリアルNo.お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   - ヘ．電池等の消耗品による故障。
8. 保証の対象は本体のみです。

＜保証書取扱い上の注意＞

本書は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください｡記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

＜保証責任者・保証履行者＞

オリンパス イメージング株式会社
〒 163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

使用上のご注意

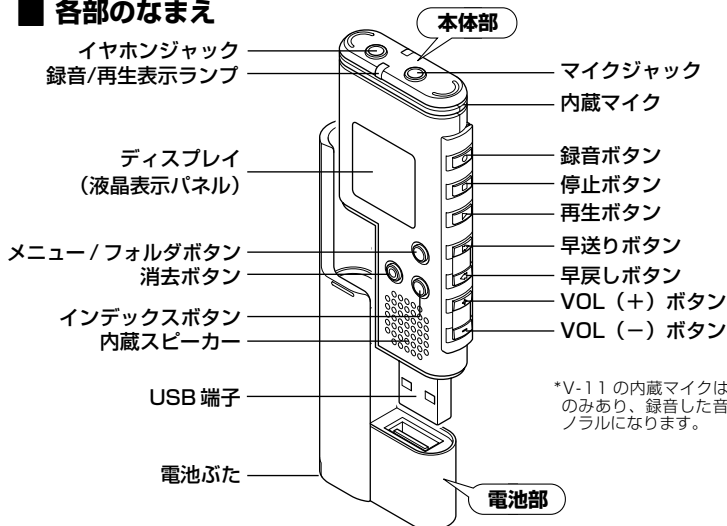
- 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取りましょう。特に塩分は禁物です。
- 清掃する時、アルコールやシンナーなど、有機溶剤を使用しないでください。
- テレビ･冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと、磁気カードに格納されたデータが異常になることがあります。

〈データ消失に関する注意事項〉

メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。
大切な記録内容は、あらかじめメモに書き残すか、パソコンのハードディスク、MO などのメディアにバックアップし、保存することをおすすめします。
本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

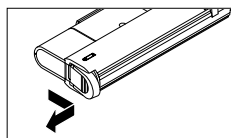
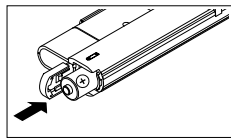
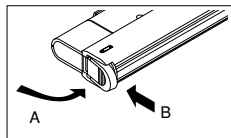
J1-BZ8105-04
AP0607

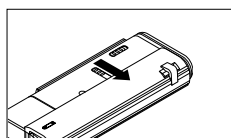
準備

■ 各部のなまえ

● 本機は電池部と本体部に切り離すことができます。
● 本体部はそのままパソコンのUSBポートまたはUSBハブに接続できます。

ご注意

電池部には本体部以外のものを絶対に挿さないでください。電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。

■ 電池を入れる

1 電池ぶたを上から軽く押しながら、スライドさせて開ける

2 単４形電池の⊕と⊖を正しい向きで入れる

3 電池ぶたをAの方向に押さえながら閉じて、Bの方向にスライドさせ、電池ぶたを完全に閉める

電源スイッチが切の場合は「SEE you」表示後にディスプレイが消灯しますが、そのまま次へお進みください。

4 電源スイッチを入にする

● ディスプレイが表示されてから消灯してしまう場合は、ホールドスイッチが解除されていることをご確認ください。
● ディスプレイの「時」表示が点滅表示する場合は、「日付・時刻を合わせる（TIME)」を参照ください。

本機では、別売のオリンパス製ニッケル水素充電池をご使用いただけます。オリンパス製充電器と併せてご利用ください。ただし電池残量表示が正しく表示されない場合があります。

電池を交換するめやす

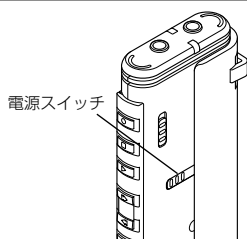
ディスプレイの電池残量表示に［電池マーク］が表示されたら、本機を停止して、早めに新しい電池に交換してください。［電池マーク］が点灯したときは動作が停止し、操作できなくなります。

● 電池を交換するときは、必ず電源スイッチを切にしてから交換してください。
● 15分以上電池を抜いたときは、再び電池を入れた際に時刻の設定が必要になることがあります。

■ 電源について

電源を入れる：電源スイッチを入にする。

本機背面の電源スイッチが切の位置にあると、すべてのボタン操作を受けつけません。操作を始める前に電源スイッチを入にしてください。

電源を切る：電源スイッチを切にする。

省電力機能について

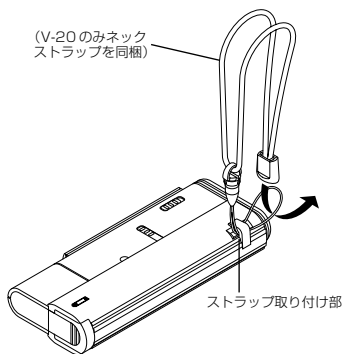
電源を入れて停止状態のまま5分以上経過すると、ディスプレイ表示が消え、省電力モードになります。省電力モードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

■ 誤操作を防止する／ホールド機能

ホールドスイッチをホールド側にすると、その状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。カバンやポケットに入れたとき、誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運ぶときなどに便利です。本機を使用するときは必ずホールドスイッチを解除してください。

ご注意

- 再生状態でホールドスイッチをホールド側にすると、再生中のファイルが再生を終了した時点でディスプレイが消灯します。
- 録音状態でホールドスイッチをホールド側にすると、録音可能時間がゼロになった時点で録音を終了し、ディスプレイが消灯します。

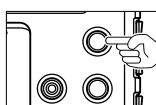
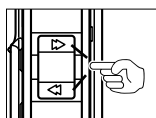
■ ストラップの付けかた

■ フォルダについて

本機にはA、B、C、D、Eの5つのフォルダがあり、本機が停止中にフォルダボタンを押すとフォルダが切り替わります。
各フォルダに録音した音声は1件ごとにファイルとして保存されます。フォルダを使いファイルを分類すると、あとで目的のファイルを探すときに便利です。各フォルダには、最大で199件ずつのファイルを録音できます。

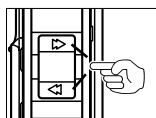
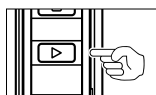
現在のフォルダ

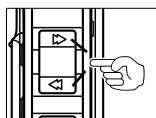
■ 日付・時刻を合わせる（TIME）

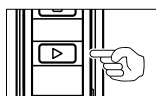
日付と時刻を合わせておくと「いつ録音した」という情報がファイルごとに記録されます。録音したファイルの管理を容易にするために、あらかじめ合わせておくことをおすすめします。

ご購入後初めてお使いになるときや、電池を長時間抜いていたときは、自動的に「時」表示が点滅します。手順4以降から設定してください。

1 **メニューボタンを 1 秒以上押す**

2 **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「TIME」を選ぶ

TIME

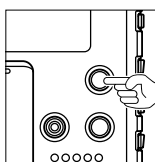
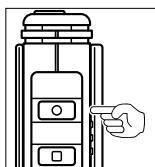
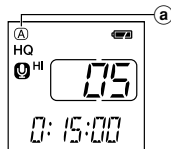
3 **再生**ボタンを押す
「時」表示が点滅し、日付・時刻の設定を始めます。

4 **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「時」を選ぶ

5 **再生**ボタンを押して「分」の設定に移る
「分」表示が点滅します。

9:20AM

6 **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「分」を選ぶ
以下同じように「年」「月」「日」の順に設定します。

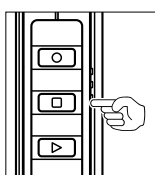
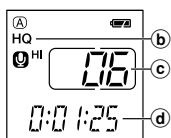
'05 1. 1

7 「日」を設定したあと、**再生**ボタンを押す
日付・時刻の設定を完了します。

- 「時」「分」の設定中、メニュー／フォルダボタンを押すたびに、AM、PM表示と24時間表示が切り替わります。
- 「年」「月」「日」の設定中、メニュー／フォルダボタンを押すたびに、「年」「月」「日」表示の順序が切り替わります。

（西暦 2005 年 2 月 14 日表示例）　→ 2. 14 '05 → 14. 2 '05 → '05 2. 14

録音

1 フォルダボタンを押してフォルダを選ぶ

2 録音ボタンを押す

録音/再生表示ランプが赤色に点灯し、録音を始めます。

- イヤホンを本機のイヤホンジャックに差し込むと録音中の音声を聞くことができます。音量はVOL（+）またはVOL（−）ボタンで調整できます。

3 停止ボタンを押す

録音を終了し、停止状態になります。

- 録音した音声は、自動的にフォルダの最後に記録されます。

REMAIN
0:30:20 ⓔ

ⓐ 現在のフォルダ
ⓑ 録音モード
ⓒ ファイル番号
ⓓ 録音経過時間
ⓔ 録音可能な残り時間

■ 録音を一時停止するには

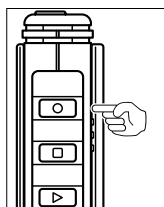
一時停止する

録音中に**録音**ボタンを押します。

➥ ディスプレイの「PAUSE」と録音/再生表示ランプが点滅します。

録音を再開する

録音ボタンをもう一度押します。

➥ 一時停止したところから録音を再開します。

■ 外部マイクや他の機器から録音する

外部マイクや他の外部機器を接続し、音声を録音することができます。

- 本機のジャックに外部マイクをつなぐと、内蔵マイクは動作しなくなります。
- 外部マイクをご使用の際は、目的にあった指向性マイクやタイピンマイク（別売）などをご使用ください。
- 外部機器との接続には、コネクティングコードKA333（別売）をご使用ください。

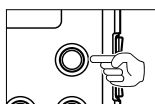
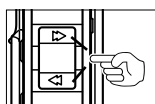
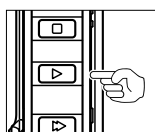
録音に関するご注意

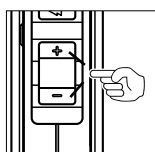
- ディスプレイに「FULL」と表示されたら、録音ができません。不要なファイルを消去してから録音してください。
- 会議などの録音時、本機をテーブルに直接置くと、テーブルの振動を拾いやすくなります。本機とテーブルの間にノートなどを敷き振動を伝わりにくくすることで、よりクリアに録音されます。
- 録音可能な時間が5分以下になると録音可能な時間が表示され、メニュー/フォルダボタンを押しても録音経過時間に切り替わりません。
- 録音可能な残り時間が60 秒、30 秒、10 秒になったときに、警告音がなります。
- 録音可能な残り時間が60秒になると録音/再生表示ランプが赤色に点滅し、30秒、10秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。
- 録音一時停止のまま60 分以上経過すると停止状態になります。
- 会議、講演会などの録音は、話し手の声や音響状態によりはっきりとした録音ができない場合があります。より良い音質で録音したい場合は、(ST) HQ、HQモードでの録音や、外部マイク（別売）などの使用をおすすめします。
- 本機では入力レベルの調節はできません。外部機器を接続するときは、試し録りをして、外部機器の出力レベルを調節してください。

■ ディスプレイ表示をかえる

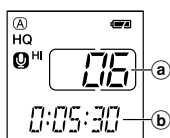
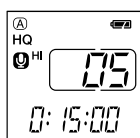
本機はディスプレイ表示の切り替えが可能です。ディスプレイ表示をかえることにより、ファイルに関する情報や本機の状態を確認できます。

本機の状態	操作	ディスプレイ
停止中	停止ボタンを押し続ける	押している間、ファイル総数が点灯し、録音可能な残り時間とメモリ残量が交互に表示されます。
録音中	メニュー / フォルダボタンを押す	押すたびに、録音経過時間と録音可能な残り時間が切り替わります。
再生中	メニュー / フォルダボタンを押す	押すたびに、再生経過時間 → 再生残り時間 → ファイルを記録した年月日 → ファイルを記録した時刻 → 再生経過時間・・・の順に表示が切り替わります。

再生

1 **フォルダ**ボタンを押してフォルダを選ぶ

2 **早送り**または**早戻し**ボタンを押して再生したいファイルを選ぶ

3 **再生**ボタンを押して再生を始める

録音/再生表示ランプが緑色に点灯し、再生経過時間が表示されます。

ⓐ ファイル番号
ⓑ 再生経過時間

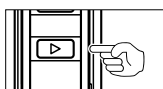
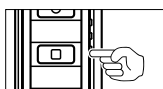
4 **VOL（+）**または**VOL（−）**ボタンを押して聞きやすい音量に調節する

ディスプレイにボリュームレベルが31段階（0～30）で表示されます。

■ 再生を途中で止めるには

再生を停止する

停止ボタンを押します。
➥ 今再生していたファイルの途中で停止します。

再生を再開する

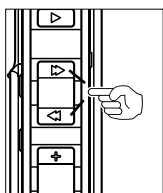
再生ボタンを押します。
➥ 停止していたところから再生を開始します。

■ 早送り・早戻しするには

早送り

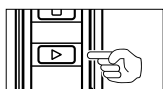
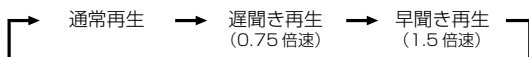
再生中に**早送り**ボタンを押し続ける。
➥ ボタンから手を離すと、その位置から再生をします。

早戻し

再生中に**早戻し**ボタンを押し続ける。
➥ ボタンから手を離すと、その位置から再生をします。

- 早送り中にファイルの終わりまで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早送りを続けます。
- 早戻し中にファイルの先頭まで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早戻しを続けます。
- ファイルの途中にインデックスマークがついているときは、インデックスマークの位置でいったん停止します。

■ 再生速度をかえるには

再生中に**再生**ボタンを押すと、再生速度をかえることができます。

通常再生 → 遅聞き再生（0.75倍速） → 早聞き再生（1.5倍速）

- 遅聞き再生するとディスプレイに「S.PLAY」が点灯し、早聞き再生すると「F.PLAY」が点灯します。
- 遅聞き・早聞き再生中に停止ボタンを押すか、ファイルの終わりまで進むと、停止状態になります。次のファイルの再生は通常の再生速度に戻ります。

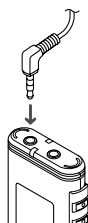
■ ファイルの頭出しをするには

再生中や遅聞き・早聞き再生中に、**早送り**または**早戻し**ボタンを押すと、次または再生中のファイルの頭出しをします。
ファイルの途中にインデックスマークがついているときは、インデックスマークの位置で再生を始めます。（「インデックスマークをつける」を参照）

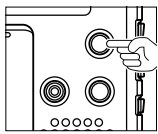
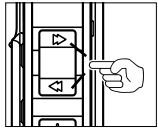
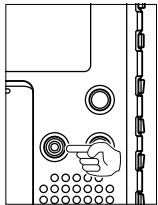
■ イヤホンで聞くときは

イヤホンジャックにイヤホンを接続して聞くことができます。
イヤホンを接続するとスピーカーから音はでません。
また、ステレオイヤホンを接続時はステレオ再生になります。（ステレオファイル再生時のみ）

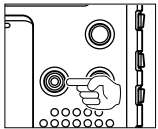
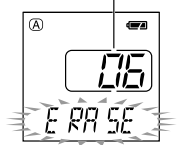
- 耳への刺激を避けるため、あらかじめ音量を十分に小さくしてからイヤホンを入れてください。
- 再生中イヤホンで聞くときは音量をあまり上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

消去

■ 消去する

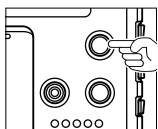
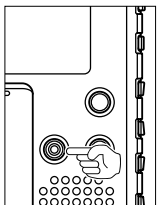
不要になったファイルを簡単に消すことができます。消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

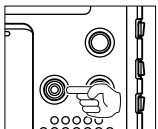
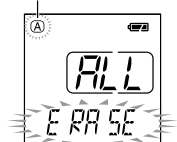
ファイルを 1 件ずつ消去するには

1 フォルダボタンを押していずれかのフォルダを選ぶ

2 早送りまたは早戻しボタンを押して消去したいファイルを選ぶ

3 消去ボタンを 3 秒未満押す

「ERASE」が点滅します。

消去したいファイル

4 消去ボタンをもう一度押す

「DONE」が2秒間点滅し、消去が完了します。

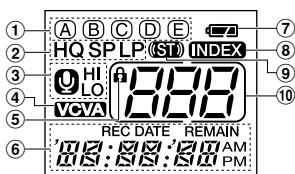
フォルダ内のすべてのファイルを消去するには

1 フォルダボタンを押して消去したいフォルダを選ぶ

2 消去ボタンを 3 秒以上押す

「ERASE」が点滅します。

3 消去ボタンをもう一度押す

「DONE」が2秒間点滅し、消去が完了します。

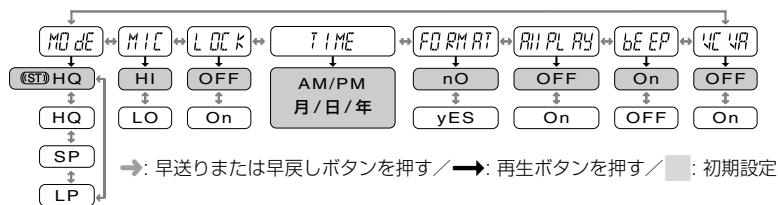
ご注意

- 一度消去したファイルは元に戻すことができません。
- 消去ロック設定のあるファイルは消去されません。
- 設定中に8秒間操作を行わないと停止状態に戻ります。
- 消去を完了するまで数十秒かかることがあります。その間は絶対に電池を取り外したり、本機を切り離したりしないでください。データが破損する恐れがあります。

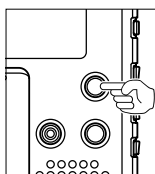
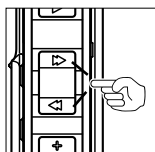
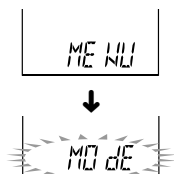
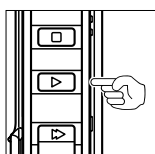
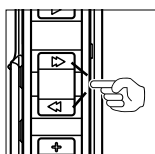
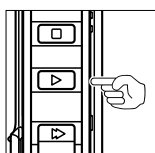
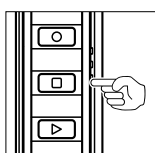
■ ディスプレイ（液晶表示パネル）

① フォルダ表示
② 録音モード表示
③ マイク感度表示
④ 音声起動録音（VCVA）表示
⑤ 消去ロック表示
⑥ 現在の日付時刻、録音日付時刻（REC DATE）、録音可能な残り時間（REMAIN）、メニュー表示、ファイル長
⑦ 電池残量表示
⑧ インデックス表示
⑨ ステレオ表示
⑩ ファイル番号

メニュー機能

■ メニューの一覧

→: 早送りまたは早戻しボタンを押す／→: 再生ボタンを押す／ : 初期設定

- (ST)HQはV-20のみです。
- V-20は(ST)HQ がデフォルトになります。
- V-11はHQ がデフォルトになります。

■ メニューモードの基本的な操作方法

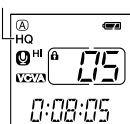
本機はメニュー機能を備え、各設定を変えることで、様々な状況に応じた使いかたができます。

1 停止状態で**メニュー**ボタンを 1 秒以上押す

2 **早送り**または**早戻し**ボタンを使って目的のメニュー項目を選ぶ

3 **再生**ボタンを押して設定する項目を決める

4 **早送り**または**早戻し**ボタンを使って設定を変更する

5 **再生**ボタンを押して設定を確定する

6 **停止**ボタンを押してメニューモードを終了する

- メニューの設定中に3分間何も操作しない場合は、停止状態に戻ります。このとき選択途中の項目は設定されません。
- メニューの設定中に停止、録音ボタンのいずれかを押すと、メニューモードを終了します。

■ 録音モードをかえる（MOdE）

現在の録音モード

録音モードは、(ST)HQ（ステレオ高音質録音）、HQ（高音質録音）、SP（標準録音）、LP（長時間録音）から選ぶことができます。

モードの選択...... (ST)HQ、HQ、SP、LP

モデル ＼ モード	(ST)HQ	HQ	SP	LP
V-20	約 4 時間 20 分	約 8 時間 50 分	約 17 時間 25 分	約 45 時間 40 分
V-11	──	約 4 時間 20 分	約 8 時間 40 分	約 27 時間 20 分

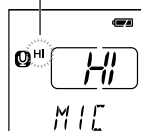
- 表の録音時間は1件のファイルを連続して録音した時間です。複数のファイルを録音すると録音時間がこれより短くなることがあります。（録音可能な残り時間および録音時間表示はめやすとしてお使いください。）
- (ST)HQはV-20のみです。

■ マイク感度を設定する（MIC）

使用目的に合わせてマイクの感度を切り替えることができます。

モードの選択 ...... HI、LO

HI： 周囲の音も録音できる高感度モード
LO： 口述録音に適した通常感度モード

- 失敗のない録音を行うために、録音前に試し録りをして状況に適したマイクモードを選んでください。
- 「HI」を選んだときは高感度の特性を生かすため、録音モードを (ST) HQ または HQ に設定して録音することをおすすめします。
- 「HI」に設定すると、周囲の環境によって雑音が大きくなる場合があります。

■ 消去ロックを設定する（LOCK）

ファイルに消去ロックをかけることにより、重要なファイルの誤消去を防止できます。またフォルダ内ファイル全消去を行っても消去されません。

モードの選択 ...... On、OFF

On： 消去ロックがかかります
OFF： 消去ロックが解除されます

■ フォーマットする（FORMAT）

初期化すると記録されているファイルはすべて消去され、年月日時分の設定を残し、各機能の設定が購入時の状態に戻ります。大切なファイルはパソコンに転送してから初期化してください。

1. **メニューボタンを押す**
2. **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「FORMAT」を選ぶ
3. **再生**ボタンを押すと「nO」が表示されます
4. **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「yES」を選び、**再生**ボタンを押す
   「ARE yOU SURE」と表示された後、「nO」が表示されます。
5. **早送り**または**早戻し**ボタンを押して「yES」を選び、**再生**ボタンを押す

「DONE」が表示されたら初期化完了です。

- 初期化を完了するまで数十秒かかることがあります。その間は絶対に電池を取り外したり、本機を切り離したりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- 本機をパソコンから初期化することは絶対にしないでください。
- 初期化をすると消去ロックをかけたファイルを含む既存のデータはすべて消去されます。

■ 連続再生を設定する（All PLAY）

再生中のファイルが終了後も、連続して次のファイルを再生することができます。

モードの選択 ...... On、OFF

On： 以降は連続再生になります
OFF： 通常の再生に戻ります

- ファイルごとに再生を終了させたくないときは「On」を選択してください。フォルダ内の最終ファイルまで再生すると、「END」が表示され、再生が停止します。

■ BEEP 音について（bEEP）

本機はボタン操作を知らせたり、誤操作を警告したりするときに確認音が鳴ります。確認音を出したくないときには鳴らないように設定できます。

モードの選択 ...... On、OFF

■ 音声起動録音（VCVA）

音声起動録音（VCVA）とは、録音ボタンを押した後、音声を感知すると自動的に録音が始まり、音声が小さくなると自動的に録音を一時停止する機能です。会議中の長い沈黙など自動的にカットして録音することにより録音時間を節約することができます。

モードの選択 ...... On、OFF

- 録音中に早送りまたは早戻しボタンを使って、起動レベルを15段階に調整できます。
- 録音中は録音/再生表示ランプが点灯し、待機中は録音/再生表示ランプとディスプレイの「VCVA」が点滅します。

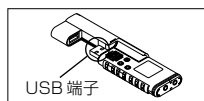
その他の機能

■ パソコンに接続する

本機は音声レコーダーとしての使いかたのほかに、パソコンの外部メモリとして、パソコンからのデータ保存や読み出しにもご使用できます。

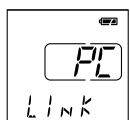
- 本機で録音した音声ファイルをパソコンにバックアップ、保存することができます。
- パソコンの画像やテキストデータなどを本機に保存することができます。
- 本機はWMA（Windows Media Audio）形式で録音を行います。
- 本機で録音した音声ファイルは､パソコン上ではWindows Media Playerを使って再生できます。また、Windows Media Playerを使って取り込んだWMAファイルを転送し、本機でお楽しみいただけます。（ただし、著作権保護機能が施されたファイルを除きます）

1 電源スイッチを切にし、ディスプレイの消灯を確認してから本機を切り離す

消灯前に切り離すとデータが破損する可能性があります。

2 本機のUSB端子をパソコンのUSBポートまたはUSBハブに接続する

接続すると「PC」が点滅表示されます。

「PC LINK」が表示されたら、データの保存や読み出しが可能です。

データ通信中は「bUSy」と表示され、録音/再生表示ランプが点滅します。

3 音声ファイルをパソコンに取り込む

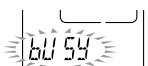
本機をパソコンと接続し、エクスプローラを起動するとリムーバブルディスクとして認識されます。

５つのフォルダは、それぞれDSS_FLDA、B、C、D、Eとなり、その中に音声ファイルが保存されています。

本機で録音した音声ファイルは全て、WMAの形式となります。

（例　V_200001.WMA）

パソコン内のお好きなフォルダにコピーして下さい。音声ファイルをダブルクリックすれば、Windows Media Playerが起動し、再生を開始します。

Windows 2000をお使いの場合は、あらかじめWindows Media Playerをインストールする必要があります。

4 パソコンから外すときは､リムーバブルメディアデバイスを取り外す操作を行い、ディスプレイの消灯を確認してから抜く

本機をパソコンでお使いいただくためには

対応パソコン	DOS/V機（IBM PC/AT互換機）
OS(オペレーティングシステム)	Microsoft Windows Me/2000 Professional/XP Professional,Home Edition
USBポート	一つ以上の空き

Windows 95 または 98 からWindows Me/2000/XPにアップデートした場合はサポート対象外となります。また、自作パソコンでの不具合は動作保証外とさせて頂いております。

ご注意

- 録音/再生表示ランプが点滅中は、絶対にUSBを抜かないでください。データが破損する可能性があります。
- USBコネクタは奥まで確実に差し込んでください。正しく接続されていないと正常に動作しません。
- パソコンのUSBポートまたはUSBハブについては、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 状況により同梱品のUSB延長ケーブルをご使用ください。

■ インデックスマークをつける

1つのファイル内で聞きたい位置をすばやく探すことができるように、インデックスマークをつけることができます。インデックスマークがあると、再生中に早送りまたは早戻しボタンを操作することで、すばやく聞きたい位置から再生できます。

1 録音中（録音一時停止中）または再生中にインデックスボタンを押す

ディスプレイにインデックス番号が表示され、インデックスマークがつきます。インデックスマークをつけた後も録音または再生は続きますので、同様の操作で別の場所にインデックスマークをつけることができます。

インデックスマークを消去するには

ファイルを再生し､ディスプレイにインデックス番号が表示されている間に､消去ボタンを押します。

- インデックスマークは１つのファイルに最大で16件までつけることができます。
- 消去したインデックスマーク以降のインデックス番号は自動的に繰り上がります。
- 消去ロックをかけてあるファイルは、インデックスマークをつけたり消去することができません。
- 本機またはオリンパス製ICレコーダーで録音したファイルに限りインデックスマークをつけることができます。

安全に正しくお使いいただくために

お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
- 表示の意味は、次のようになっています。

⚠ 警告　この表示は､「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⊘ この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

電池について

⚠ 警告

- 本機に指定されてない電池を使わないでください。
- 充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。
- 電池部には本体部以外のものを絶対に挿さないでください。
  電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。
- 火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。
- 古い電池と新しい電池、種類、メーカーの異なる電池を使わないでください。
- 電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。
  電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
  万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 電池の極性（⊕と⊖）を逆に入れないでください。
  電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。
  - 表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
  - 長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
  - 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
  - 使えなくなった電池は速やかにボイストレックから取り出してください。液漏れの恐れがあります。
- 万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、
  ① 火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
  ② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。
  放置すると火災や火傷の原因となります。

本機について

⚠ 警告

- 分解、修理、改造をしないでください。
  感電やケガの恐れがあります。
- 操作前から、音量（ボリューム）を上げないでください。
  聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。
- 車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しないでください。　交通事故などの原因となります。
- 電池やこの製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児、子供の近くで使用する時は細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができませんし、加えて以下のような事故の恐れがあります。
  例えば
  　一誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
  　一操作を誤りケガや感電事故などを起こす。
- 水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、
  ① 速やかに電池を抜いてください。
  ② お買い上げ店およびオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。
  そのまま使用すると火災や感電の危険があります。
- 航空機内や病院などで使用に制限のある場所でのご使用をお避けになるか、その場所の指示にしたがってください。

故障かな？と思ったら

Q-1 操作を受けつけない。
A-1 ホールドスイッチがホールド側になっていませんか？
電池が消耗していませんか？
電池は正しく入っていますか？

Q-2 再生してもスピーカーから音が聞こえない、音が小さい。
A-2 イヤホンジャックにイヤホンが接続されていませんか？
ボリュームボタンの操作で適切な音量に調節してありますか？

Q-3 録音できない。
A-3 本機が停止中に停止ボタンを押し続けると、
● 録音可能時間がゼロになっていませんか？
● ファイル件数が 199 件になっていませんか？
録音ボタンを押すと「FULL」と表示されませんか？

Q-4 再生の速度が早い（または遅い）。
A-4 早聞き再生（または遅聞き再生）になっていませんか？

アフターサービスについて

お買い上げいただきました本機を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。
ユーザー登録を行っていただくと、各種サービス情報をお届けできます。
http://olympus-imaging.jp/からお願いします。

● オリンパスホームページ
http://www.olympus.co.jpでICレコーダー（ボイストレック）および関連製品の技術情報を提供しております。

● 製品に関するお問い合わせは
オリンパスカスタマーサポートセンター
Tel ：フリーダイヤル 0120 − 084215／携帯電話・PHS：042 − 642 − 7499
Fax：042 − 642 − 7486
※カスタマーサポートセンター・修理センターおよびサービスステーションの営業日・営業時間、最新情報についてはオリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp/ から「お客様サポート」のページをご参照ください。

● 修理に関するお問い合わせは
お買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後６年間をめやすに保有しております。したがいまして上記期間中は、原則として修理をお受けいたします。また期間後であっても修理可能の場合もあります。なお保証期間経過後の修理は有料となります。また、保証期間中でも運賃など諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。

主な仕様

記録媒体	内蔵型フラッシュメモリー
録音時間	V-20: 128MB (ST) HQ モード：約４時間 20 分 /HQ モード：約８時間 50 分 SP モード：約 17 時間 25 分 /LP モード：約 45 時間 40 分 V-11: 64MB HQ モード：約４時間 20 分 /SP モード：約８時間 40 分 LP モード：約 27 時間 20 分
マイク	エレクトレットコンデンサーマイクロホン
スピーカー	ø16 丸型ダイナミックスピーカー内蔵
イヤホンジャック（ステレオ）	ø3.5mm、インピーダンス８ Ω
マイクジャック（ステレオ）	ø3.5mm、インピーダンス２ kΩ
実用最大出力	100mW（スピーカー 8Ω）
電源	単４形電池１本（LR03 または R03）／ニッケル水素充電池１本
電池持続時間(LP)	アルカリ電池：約 13 時間／ニッケル水素充電池：約 12 時間 （当社規定による連続録音測定値）
外形寸法	94mm（長さ）× 40mm（幅）× 15.1mm（厚み）（最大突起部含まず）
質量	V-20/V-11：54g（電池含む）
同梱品	本体 単４形アルカリ電池（１本）/ 取扱説明書（保証書付き） サービスステーションリスト / イヤホン /USB 延長ケーブル

＊本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。
＊電池寿命は使用電池・使用条件により大きく変わります。
＊お客様が録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
＊お客様が紛失された同梱品を再度必要とされる場合には、有料でのご購入となりますので、大切に保管してください。

アクセサリー（別売）

単４形ニッケル水素充電池／充電器セット：BC400
単４形ニッケル水素充電池：BR401
コネクティング・コード（イヤホンジャック ↔ マイクジャック）：KA333
ステレオマイクロホン：ME51SW(V-20 のみ)
単一指向性モノラルマイクロホン（口述録音用マイク）：ME12
モノラルタイピンマイク（無指向性）：ME15
テレホンピックアップ：TP7